「何のため」問い続ける

岡村秀典所長 考古学

分野の枠組みを超えて
分野の枠組みを超えて

その後の教員と学生との間で

研究が進展し、特に1970年代

以降は、学術研究の重要性が

認識されるようになり、大学の

研究活動が活発化しました。

大学の研究室では、国際的な

交流も進み、海外からの研究者

の受入れが増えました。

また、人材の育成も重要視され、

大規模な研究プロジェクトが

実施されました。

現在では、大学は研究活動を

通じて社会に貢献しています。

多くの研究成果が発表され、

学術界に影響を与えています。

図1

(写真はすべて撮影・水沢由美子)